

## 特集1「エコと実質価値を追求した 白物家電」監修

### 星野 毅

日立アプライアンス株式会社  
家電事業部  
商品計画本部  
本部長



白物家電に対するお客様の選択眼は、昨今の景気低迷に加え、東日本大震災の影響などにより、さらに厳しくなっています。特に消費電力の削減や節水など、「省エネルギー」に対する意識は、今までになく高まっていると思われます。

本特集では、このような状況における日立の白物家電への取り組みを紹介しています。今年度は、最も顕在化したニーズである「省エネルギー」性能をさらに向上させ、「利便性」、「快適性」というお客様の普遍的なニーズを充たすことのできる機能を搭載することによって、白物家電の「実質価値」を追求していく方針です。お客様視点で開発された各商品の新技術と新機能の技術内容についてご紹介します。

「一家一言」では家電コーディネーターとしてテレビや雑誌などで活躍中の戸井田園子さんに“ヒット商品の要件”について執筆していただきました。「technotalk」では、現地製造会社取締役と販売会社社長を招き、白物家電事業の海外戦略について討論しております。さらに、日本製商品の台湾におけるユニークなビジネス展開をご紹介します。

本特集で紹介した商品をはじめとする日立の白物家電が、皆様の生活に少しでもお役に立つとともに、東日本大震災からの復興の一助となれば幸いです。

## 特集2「映像ソリューションが もたらすスマートな暮らし —ホームからの飛躍—」監修

### 渡辺 克行

日立コンシューマエレクトロニクス株式会社  
映像ソリューション事業部  
事業戦略室  
開発戦略センタ  
センタ長



スマートで快適な暮らしを実現するためには、機器の省電力化や操作機能の進化などによる使いやすさの向上、省スペース化など、あらゆるシーンでむだを省く工夫やテクノロジーが求められます。

本特集では、進化し続ける映像機器を中心に、暮らしや社会・ビジネスシーンを支える機器・ソリューションについて、広い視点でエコに貢献するためのそれぞれの役割や今後の展望をまとめました。

「overview」では、薄型テレビや液晶プロジェクタ、小規模店舗向け省エネルギーソリューションなど、各事業におけるエコへの視点を紹介しています。

薄型テレビにおいては、日立独自の高画質技術の開発と省電力化への取り組みに加えて、充実した録画機能と見逃しを防止する推薦技術、スマートフォン連携機能など簡単操作機能の拡充について解説しました。また、カセットHDD (iVDR) の普及に向けたグループ連携での取り組みについても述べています。このほか、最新のインタラクティブ機能付き超短投写プロジェクタのコンセプトと技術的な特徴、グローバルワイドのマーケティング手法についても紹介しています。

本号を通じて発信した日立グループの取り組みと今後の展望を讀者の方々にご理解いただき、お役に立てれば幸いです。

## 特集1

## エコと実質価値を追求した白物家電

*White Goods Pursuing to Eco-friendly Technology and "The Essential Value"*

## 一家一言

## 8 消費者心理にみるヒット商品の要件

戸井田 園子

## technotalk

## 9 日本発の技術をグローバル市場へ

石井 吉太郎・畠 裕章・岩永 正徳・木村 良子・星野 毅

## overview

## 12 白物家電における「実質価値」の追求

In Pursuit of "The Essential Value" of White Goods

中島 浩明・松井 康博

## feature articles

## 16 省エネルギー・大容量冷蔵庫の開発—エコに「真空チルド」をたし算—

Development of Energy-saving, Large Capacity Refrigerator —Eco-friendly Technology + "Vacuum Chilled Compartment i"—

笹村 和文・南雲 博文・山下 太一郎

## 20 2011年度PAMエアコン「イオンミスト ステンレス・クリーン 白くまくん」(Sシリーズ)の開発

—エコに「ステンレス・クリーン システム」をたし算—

Development of PAM Room Air-conditioner SHIROKUMAKUN Series for 2011 —Eco-friendly Technology + "Stainless Clean System"—

大塚 厚・能登谷 義明・関谷 禎夫・能登原 保夫

## 24 プレミアム洗濯乾燥機「ビートウォッシュ」の開発—エコに「自動おそうじ」をたし算—

Development of Washer/Dryer "BEATWASH" —Eco-friendly Technology + "Auto Clean Tub"—

大杉 寛・富田 隆士

## 28 カーボン素材を採用し、軽量化した掃除機の開発—エコに「カーボンライト」をたし算—

Development of Light Weight Vacuum Cleaners with Carbon Fiber Reinforced Plastics —Eco-friendly Technology + "CARBON Light"—

鈴木 竜路・豊島 久則・林 正二

## 32 先進技術によるLED照明を主体とした省エネルギー照明—エコに「新しい光」をたし算—

Energy-saving Lighting with Advanced Technologies and LED —Eco-friendly Technology + "New Lighting"—

仙葉 和久・赤井 寛・高橋 喜将・原田 玲夫

## 36 「圧力&amp;スチーム 真空熱封」IHジャー炊飯器の開発—エコに「真空熱封」をたし算—

Development of Rice Cooker "Pressure &amp; Steam" —Eco-friendly Technology + "Vacuum Heat Insulation"—

鈴木 利明・小島 孝之

## topics

## 40 台湾の「Made in Japan」戦略

津賀 沼浩・竹本 明伸・良島 浩二・荻原 恵司

## 特集2

映像ソリューションがもたらすスマートな暮らし  
—ホームからの飛躍—*Smart Life Realized by Visual Solutions*

## 一家一言

## 46 アルネ・ネス的転回で文明シフトを

嶋矢 志郎

## overview

## 47 映像ソリューションがもたらす暮らしやすい社会の実現

Visual Solutions to Realize a Comfortable Society

渡辺 克行・山内 浩人・助田 裕史・中野 洋樹

## feature articles

## 51 操作の省力化をめざしたインテリジェントテレビ

Intelligent TV to Save one's Effort

古井 眞樹・廣井 和重・石黒 幹根・鈴木 誠人・大和 道人

## 57 デジタルテレビ「Wooo」の高画質、エコへの取り組み—より豊かな生活に貢献する商品をめざして—

Hitachi's Effort for High-image Quality and Eco of its Digital TV

鈴木 宏幸・中嶋 満雄・浜田 宏一・都留 康隆・及川 勇太

## 62 iV ハードディスクレコーダ「VDR-R2000」の開発とiV普及に向けた取り組み

Development of iV Hard Disk Recorder VDR-R2000 and Spread of iV Measure

山中 登志弘・小原 浩志・岡村 巧

## 66 超短投写距離インタラクティブプロジェクトのグローバル戦略

Global Business Strategy for Interactive Ultimate Short-throw Projector

渋谷 亜希子・タニアリー・松澤 俊彦・久松 杜介・佐々木 隆子

## extra notes

## 73 街、暮らしのスマート化—エコを賢く促す

## 76 省エネルギー支援サービス「ECO・POM・PA」の開発

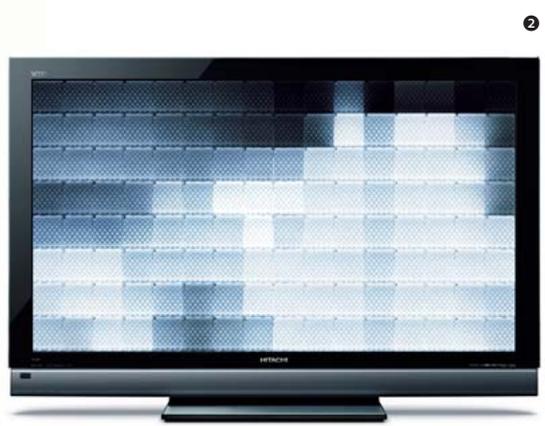
## 82 EV・PHV向け充電スタンド／住宅・小規模店舗向け蓄電システム「エネタス」





美しい画質に加え、利便性を高める録画機能、ネットワーク機能、節電対策や地球環境問題に貢献する省エネルギー化、省スペース化など、現在の映像機器には多様な価値が求められている。

家庭の情報中枢であるテレビだけでなく、ビジネスに欠かせない液晶プロジェクタのグローバル展開から、企業の省エネルギーソリューションにも及ぶ、日立の映像機器事業。高画質、高機能、エコロジーへの貢献をキーワードに、家庭でもビジネスでも革新的な価値を提供していく。



## 高画質録画テレビ

- ①多機能録画機能を搭載した3D対応の高画質テレビ「GPシリーズ」
- ②LEDバックライトを搭載した「ZPシリーズ」
- ③リムーバブル型ハードディスク「iVDR-S」対応スロット



## インタフェース/周辺機器

- ④タブレット端末の録画一覧表示例
- ⑤専用アプリでテレビを快適に楽しめる「スマホ&タブレットリンク」機能
- ⑥iVハードディスクレコーダ「VDR-R2000」



## プロジェクト

- ⑦ インタラクティブプロジェクトのビジネスシーンでの使用例
- ⑧ 超短投射インタラクティブプロジェクト「iPJ-AW250N」
- ⑨ インタラクティブ機能の表示イメージ



残念ながら店舗の消費電力が目標値を超えてしまいました。

アドバイス:  
バックヤードのエアコンの設定温度を2℃下げしてみる

✔ 実行しました!

残念ながら店舗の消費電力が目標値を超えてしまいました。

アドバイス:  
バックヤードのエアコンの設定温度を2℃下げしてみる

✔ 実行しました!

## 省エネルギー支援サービス

⑩ 省エネ支援サービス事業「ECO・POM・PA」

eco-pampa 日立コンシューマエレクトロニクス株式会社 大手町オフィス

2011年 05月27日 (金) 12:04

東京都 東京地方 11:00発表

降水確率	最高 予想気温	25℃	測定中	平均温度	消費電力量
0%	最低 予想気温	18℃			
	基準	28℃	目標	200.0 kWh	kWh

当月削減効果: 1.5 t-CO<sub>2</sub>

## *extra notes*

日立グループは、家庭やビル、街のスマート化に向けて、  
コンシューマ分野で培った映像・通信技術や、  
幅広い分野を支える電池事業での経験を生かし、  
環境に配慮した生活インフラの構築に貢献する  
機器の開発にも取り組んでいる。

家庭のエコから、スマートな暮らし・街づくりへ——

ここでは「CEATEC JAPAN 2011」(2011年10月開催)で発表した  
日立の環境配慮型生活インフラ分野のトピックスを紹介する。

---

### contents

- 73 街、暮らしのスマート化——エコを賢く促す
- 76 省エネルギー支援サービス「ECO・POM・PA」の開発
- 82 EV・PHV向け充電スタンド／住宅・小規模店舗向け蓄電システム「エネタス」



# 日立グループの映像ポータルサイト「Hitachi Theater」

<http://www.film.hitachi.jp/>

「Hitachi Theater」は、日立グループの映像ポータルサイトです。  
日立グループが取り組むビジネスやサービス、  
技術をわかりやすく解説するオリジナル映像とともに、  
他では見ることのできない歴史的にも貴重な秘蔵フィルムや、  
気軽に楽しめる映像トピックスなども収録しています。  
日々新しい取り組みを続ける日立グループの「今」をご覧ください。



【公開中】

## 日立ITエコ実験村 自然再生プロジェクト

日立グループは生態系保全の取り組みの一環として、2011年4月に「日立ITエコ実験村」を開設しました。ITによる地球環境貢献プラン「GeoAction100」に基づき、大学や地元住民の方々のご協力を得ながら、里地里山の自然環境を再生するプロジェクトを推進しています。



【公開中】

## 日立グループの 会社紹介映像

「Behind the Name Hitachi 2011」

「優れた自主技術・製品の開発を通じて社会に貢献する」という理念の下、日立グループはお客様に信頼される製品づくりに努めてまいりました。創業から現在の社会イノベーション事業への取り組みまで、これまでの日立グループの歩みを紹介します。



【公開中】

## 「水の世紀」の 安心・安全をめざして

日立グループは、水をめぐる環境を大きな枠組みでとらえ、その技術力で、地球規模の課題の解決に向けた取り組みを推進しています。水環境分野における日立グループの横断的な活動を紹介します。



【公開中】

## 日立グループの 電池事業

これからの低炭素社会を支えるキーデバイスとして、より幅広い活躍が期待される電池。材料選びから設計、製造、システムソリューションの提供まで、トータルに展開している日立グループの電池事業における取り組みをご覧ください。



石井 吉太郎  
星野 毅  
  
藤井 禎三  
渡辺 克行

企画委員

委員長 小豆畑 茂  
委員 新谷 洋一  
〃 中村 斉  
〃 渡辺 一郎  
〃 西 高志  
〃 加藤 信之  
〃 横須賀 靖  
〃 大橋 行彦  
〃 丹治 雅行  
〃 渡辺 克行  
〃 板倉 富弥  
〃 堀江 武  
〃 山野 陽一  
〃 渡辺 勝彦  
〃 小高 仁  
〃 土井 秀明  
〃 谷口 素也  
〃 井上 晃  
〃 中越 新  
〃 堀内 敏彦  
〃 家次 晃

次号予告

◆ エクスぺリエンスデザイン

日立評論 第93巻第10号

発行日 2011年10月1日  
発行 日立評論社  
東京都千代田区大手町二丁目2番1号  
〒100-0004 電話 (03)3258-1111(大代)  
編集兼発行人 家次 晃  
印刷 ㊿日立インターメディックス株式会社  
定価 1部735円(本体700円)送料別  
取次店 株式会社オーム社  
東京都千代田区神田錦町三丁目1番地  
〒101-8460 電話 (03)3233-0641(代)  
振替口座 00160-8-20018

- ◇ 本誌掲載の論文はインターネットでご覧いただけます。  
日立評論 <http://www.hitachihyoron.com/>
- ◇ 英文技術論文は下記よりご覧いただけます。  
HITACHI REVIEW(英文) <http://www.hitachi.com/rev/>
- ◇ 本誌に関する個人情報の取り扱いについて  
<http://www.hitachihyoron.com/privacy/>
- ◇ 本誌に関するお問い合わせ  
<http://www.hitachihyoron.com/inquiry/>

【お詫び・訂正】

本誌2011年9月号14ページの用語解説「(c)RO膜」におきまして、一部に事実とは異なる記述がありました。「塩分濃度の高いほうから低いほうへと水が移動するが<sup>2</sup>。」となっておりますが、正しくは「塩分濃度の低いほうから高いほうへと水が移動するが<sup>2</sup>。」です。読者ならびに関係者の皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。

謹んでお詫び申し上げますとともに、訂正させていただきます。

本誌に記載している会社名・製品名などは、それぞれの会社の商標または登録商標です。